

募集要項等の修正 新旧対照表

No	文書名	該当箇所						項目等	修正前	修正後	備考
		頁	項目								
1	募集要項	5	2	(6)	5)			事業スケジュール (予定)	設計、建設、杭撤去、既存施設解体撤去 ※既存施設解体撤去は令和2(2020)年10月以降	設計、建設、杭撤去、既存施設解体撤去 ※既存施設解体撤去は令和2(2020)年8月以降	追加修正
2	要求水準書	9	第2章	第1節	1	(2)		業務期間	事業者の提案による。ただし、既存施設の解体撤去工事は、令和2年(2020)年10月以降に着手すること。また、本施設の建設工事に支障のない期間とすること。	事業者の提案による。ただし、既存施設の解体撤去工事は、令和2年(2020)年8月以降に着手すること。また、本施設の建設工事に支障のない期間とすること。	追加修正
3	要求水準書	21	第3章	第1節	5	(3)		諸室の建築等の性能水準【ホール部門】 (客席)	<ul style="list-style-type: none"> 客席数700席程度 1階席は移動客席ワゴン及び移動観覧席による平土間等の多様な形式に対応を可能とする 移動客席ワゴン及び移動観覧席は足音が響かない仕様とする 1階席は500席程度を想定する 座席設定はW520、D950mm以上とする 2階席やサイドバルコニー席を計画する 騒音評価(NC値)はNC25を目標とする 客席上部には固定ブリッジを計画し、舞台照明の投光を対応とする 仮設花道に対応した鳥屋口を計画する 	<ul style="list-style-type: none"> 客席数700席程度 1階席は移動客席ワゴン及び移動観覧席による平土間等の多様な形式に対応を可能とする 移動客席ワゴン及び移動観覧席は足音が響かない仕様とする 1階席は500席程度を想定する 座席設定はW520、D950mm以上とする 客席形状を考慮し、観客が横移動しやすいように余裕のある計画とする。 2階席やサイドバルコニー席を計画する 騒音評価(NC値)はNC25を目標とする 客席上部には固定ブリッジを計画し、舞台照明の投光を対応とする 仮設花道に対応した鳥屋口を計画する 	追加修正
4	提案審査 作成要領	2	1	(3)	I			大規模修繕業務計画表(参考)の追加	(記載なし)	1-2-1-5 大規模修繕業務計画表(参考)の追加	趣旨明確化
5	提案審査 作成要領	6	2	(1)	②			事業者名の記載	<ul style="list-style-type: none"> 本作成要領に枚数の指定があるものは、指定の枚数を上限とすること。上限枚数を任意としている様式については枚数を制限しないものとする。 正本には、事業者名(グループ名)を記載すること。 副本及び添付資料には、事業者名を記載しないこと。企業を特定する必要がある場合は、グループ構成表に記載の名称(例:「代表企業」、「構成員1」、「協力企業1」、「余剰地売却先事業者」)を使用すること。また、事業者名が特定されるロゴマーク等も記載しないこと。関心表明書等を添付する場合も、墨消しをするなどして事業者名が特定できないようにすること。 なるべく簡潔に記載すること。指定の枚数は上限であるため、指定枚数を下回る提案も可能であることに留意すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 本作成要領に枚数の指定があるものは、指定の枚数を上限とすること。上限枚数を任意としている様式については枚数を制限しないものとする。 正本には、事業者名(グループ名)を記載すること。 副本及び添付資料には、様式②への記載有無にかかわらず、いずれの事業者名も記載しないこと。企業を特定する必要がある場合は、グループ構成表に記載の名称(例:「代表企業」、「構成員1」、「協力企業1」、「余剰地売却先事業者」)を使用すること。また、事業者名が特定されるロゴマーク等も記載しないこと。関心表明書等を添付する場合も、墨消しをするなどして事業者名が特定できないようにすること。 なるべく簡潔に記載すること。指定の枚数は上限であるため、指定枚数を下回る提案も可能であることに留意すること。 	趣旨明確化
6	様式0-14 備品等リスト	3						楽屋(小) 化粧前用ツール 備考	(記載なし)	座面が回転するもの	追加修正
7	様式0-14 備品等リスト	3						楽屋(中) 化粧前用ツール 備考	(記載なし)	座面が回転するもの	追加修正
8	様式0-14 備品等リスト	3						楽屋(大) 化粧前用ツール 備考	(記載なし)	座面が回転するもの	追加修正
9	要求水準セルフチェックシート 様式7 a	第1章	第7節	②				総則	<ul style="list-style-type: none"> 事業者は、①に示した保険のほか、必要な保険に加入するものとする。事業者にて最低限加入すべき保険については、事業契約書(※募集要項等公表時においては事業契約書(案))に示す。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者は、①に示した保険のほか、必要な保険に加入するものとする。事業者にて最低限加入すべき保険については、事業契約書に示す。 	変更内容の反映
10	要求水準セルフチェックシート 様式7 b	第2章	第1節					総則	6. プロセス、実施体制	3. プロセス、実施体制	誤記修正
11	要求水準セルフチェックシート 様式7 b	第2章	第4節	3				完工後	<ul style="list-style-type: none"> 完工検査及び完成検査は、次のとおり実施すること。ただし、これらの規定に該当業務がない場合は、この限りではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 完工検査及び完成検査は、次のとおり実施すること。 	変更内容の反映

No	文書名	該当箇所						項目等	修正前	修正後	備考
		頁	項目								
12	要求水準セルフチェックシート 様式7c	第3章	第1節	5	(2)			主な特記事項	・事業用地の南西の富山市芸術文化ホールに隣接する一角に、11tウィング車2台分停車できるスペースを確保するとともに、職員通用口までは道路としての機能を残すこと。	・事業用地の南西の芸術文化ホールに隣接する一角に、中規模ホールと芸術文化ホールで共用利用が可能な11tウィング車の駐車スペースを4台以上整備し、縦列駐車による計画も可能とする。	変更内容の反映
13	要求水準セルフチェックシート 様式7c	第3章	第1節	5	(2)			主な特記事項	(記載なし)	・芸術文化ホールの北側道路は、職員通用口まで緊急車両(消防車、救急車)が通行できる道路幅を確保する。	変更内容の反映
14	要求水準セルフチェックシート 様式7c	第3章	第1節	5	(3)			客席	(記載なし)	・客席形状を考慮し、観客が横移動しやすいように余裕のある計画とする。	変更内容の反映
15	要求水準セルフチェックシート 様式7d	第4章	第9節	(3)				警備業務	第9節 植栽管理業務	第9節 警備業務	誤記修正
16	要求水準セルフチェックシート 様式7d	第4章	第9節	(3)				警備業務	⑤開館時間及びその前後1時間は有人警備とし、最低警備員1名を常駐させること。	⑤開館時間及びその前後1時間は有人警備とすること。警備員数は2名とし、防災室には1名を常駐させること。	変更内容の反映
17	要求水準セルフチェックシート 様式7d	第4章	第9節	(3)				警備業務	⑥防災室に常駐し、施設への出入者の管理、電話の対応、来客者の対応、郵便物の受領等を行うこと。対応は丁寧に行うこと。	⑥防災室に常駐し、防災関連設備の運転操作、監視業務を行うこと。	変更内容の反映
18	要求水準セルフチェックシート 様式7d	第4章	第9節	(3)				警備業務	⑦防災関連設備の運転操作、監視業務を行うこと。	⑦施設への出入者の管理、電話の対応、来客者の対応、郵便物の受領等の対応を丁寧に行うこと。	変更内容の反映
19	事業契約書(案)	38	別紙4	表1				事業者が付保する保険 保険対象期間中の保険	維持管理期間 維持管理業務 業者賠償責任 保険 施設の維持管理業務の 遂行に起因して発生した 第三者賠償責任損害及 び訴訟費用等 管理財物に対する賠償 も担保 維持管理業務 受託者 事業者、維持 管理業務受託 者	維持管理期間 維持管理業務 業者賠償責任 保険 施設の維持管理業務の 遂行に起因して発生した 第三者賠償責任損害及 び訴訟費用等 管理財物に対する賠償 も担保 事業者又は維持 管理業務受託 者 事業者、維持 管理業務受託 者	第2回質問回答 No.27への対応